

さばえ SABAE SHAKYO DAYORI

社協だより

ホームページ

鯖江市社協

検索



contents 今号の見どころ

- 福祉映画上映会 1
- ボランティア講演会&パネルディスカッション ... 2
- ご近所福祉ネットワーク活動 3
- 各種相談/公式LINE/寄付 4
- 赤い羽根共同募金 5.6

発行：社会福祉法人 鯖江市社会福祉協議会
ホームページ <http://www.sabae-shakyo.or.jp/>

2018年に動員20万人を超える大ヒット

日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった！



ぼけますから、
よろしくお願いします。
～おかえりお母さん～

◆福祉映画上映会◆

上映時間
101分

★上映日★

10月21日(土)

①午前10時20分～ (午前10時00分 開場)

②午後1時00分～ (午後12時40分 開場)

★会場★

鯖江市文化の館
2階多目的ホール
(鯖江市水落町2丁目25-28)

～主催 社会福祉法人 鯖江市社会福祉協議会～

入場には整理券が必要

10月2日10時から先着147名/回
(ひとり2枚まで)

アイアイ鯖江 西側玄関にて配布



©2022「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえり お母さん～」製作委員会

鯖江市社会福祉協議会

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道

No. 230

令和5年

9月25日発行



公式 Facebook

ボランティア講演会&パネルディスカッション

ボランティアを始めるなら今！！

～ボランティア入門～

新型コロナウイルス感染症の影響で人と人のつながりが敬遠された影響もあり、ボランティア活動が低迷化してきているため、鯖江市社会福祉協議会では、十数年ぶりにボランティア入門のための講演会を8月20日(日)午後1時30分から鯖江市文化センター 1階ホールにて開催しました。

講師には、大阪ボランティア協会 事務局長 永井美佳氏をお招きして、ボランティア活動の枠組みや活動をする上でのリスク及びその予防策などについて講演をいただきました。

また、その後市内で活動しているボランティア団体を代表して4人の代表者と永井氏とのパネルディスカッションを実施し、活動を始めたきっかけや、現在抱えている悩みなどに加えて、団体独自で作成したごみのポイ捨てを見つけた際にツッコミを入れるプログラムや、コロナ禍でスキルアップした折り紙作品など現在取り組んでいる活動についても発表いただきました。

特に、ボランティアグループ内で新規会員の獲得困難や高齢化による活動範囲の縮小など目に見えて問題

が顕在化していることから、鯖江市ボランティアセンターとしても対応策を協議して実行していくことが求められると感じました。

また、参加者からも講演を受けて様々な質問が寄せられ、現在の活動に対するフォローや新しい活動への意欲などこれからの活動を見据えた意見が多くこれからの活動に期待が持てました。



生活支援員 募集

高齢者の方や知的・精神的障がいをお持ちの方で、判断力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用手続きや預貯金の出し入れ、支払い代行等のお手伝いをし、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援していただく人(生活支援員)を募集しています。

☆募 集 若干名

☆採用時期 随時

☆業務内容

支援計画に基づいた具体的な援助業務

☆時 給 890円

☆勤務時間

1回の支援につき1時間程度

(月～金曜日の間で要相談)

☆応募資格 普通自動車免許

☆応募書類 履歴書(写真付き)

お問い合わせ先

鯖江市高齢者・障害者

日常生活自立支援センター

TEL (51)1839

FAX (51)8805

お互いに支えあうまちづくり

ご近所福祉ネットワーク活動

みなさんの近くに気になる方はいらっしゃいませんか。

- ・閉じこもりがちになり、近隣との付き合いが少なくなった。
- ・育児や介護をされていて「疲れた」と言っている。
- ・身体の調子が悪そう。
- ・もしかして認知症による徘徊かも。

ご近所福祉ネットワーク活動とは・・・町内で支援を必要としている人をいち早く発見し、見守り、声かけ、訪問などを行い、だれもが安心して暮らしていけるまちづくりを行う活動です。

こんなとき「ご近所福祉」の出番！

町内でできる活動があります

- ♡ 声かけ・見守り活動
- ♡ 交流・集いの場づくり
- ♡ 連絡・相談

下記の日程でご近所福祉ネットワーク活動フォーラムを開催します。ぜひご参加いただき、自分たちの町のことについて一緒に考える機会にしましょう。お待ちしております。

一緒に考えましょう

ご近所福祉ネットワーク活動フォーラム

日時	令和5年11月26日(日)午後1時30分から
場所	鯖江市嚮陽会館 多目的ホール
参加者	ご近所福祉ネットワークに関心がある方どなたでも
参加費	無料(申込不要)
内容	講演：ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏 活動報告など

令和5年8月2日に、鯖江市社会福祉協議会は他の20法人と同様鯖江市と災害時における指定福祉避難所の設置運営に関する協定を締結しました。

これにより、市内で地震、風水害などの災害発生時、または、そのおそれがある場合に障がいのある方や介護支援が必要な方で個別避難計画が作成される方に対し「鯖江市社会福祉協議会デイサービスセンター」と「デイサービスセンターなま」を指定福祉避難所として開放し、「鯖江市社会福祉協議会ホームヘルプセンター」から支援職員を派遣し、指定福祉避難所内での生活の支援を行うこととなりました。

災害時における
指定福祉避難所の
設置運営に関する
協定締結



各種相談・交流の場の案内

新型コロナウイルス感染拡大により、急遽変更になる場合があります。

社会福祉協議会では、様々な相談や交流の場を提供していますので、ぜひ活用してください。

相談内容	時間	開催日
無料法律相談 弁護士が法律に関する相談に応じます。 ※相談日の1週間前から予約開始 ※会場の都合により中止になる場合があります。 会場 鯖江市文化センター	午後1時30分 ～午後4時30分	10/2、10/16 11/6、11/20

お問い合わせ先 アイアイ鯖江 ☎51-0091

たくみ会 (子どもの育ちに関する相談) 0～18歳の発達が気掛かりな子の相談 (相談員：大学教授)・交流の場 会場 鳥羽事業所なかま	午後4時00分 ～午後6時00分	10/26、11/17
---	-----------------------------------	-------------

お問い合わせ先 鳥羽事業所 ☎51-1839

✂ 寄付 ✂

皆さんからのあたたかい心遣いありがとうございます。社会福祉協議会への寄付は税制控除の対象となります。

令和5年7月16日～9月14日まで

♡山口由巳様 紙パンツ×47袋
尿とりパット×10袋



盲学校では、見えない・見えにくい幼児・生徒の募集を行います。マッサージや鍼灸の国家資格取得を目指す理療科も設置しています。理療科への入学には年齢制限はございません。入園、入学を希望される方は、下記までご連絡ください。

- 【募集学部】 幼稚部、高等部普通科・理療科(鍼灸マッサージ師養成課程)
- 【入学条件】 視力や視野の障がいで見え方に困難がある方。
詳しくはお問い合わせください。
- 【入学者選考】 令和6年2月頃(予定)
- 【お問い合わせ】 盲学校(0776-54-5280)

見え方でお困りの方へ

ボランティア登録しませんか。～鯖江市ボランティアセンター～

鯖江市ボランティアセンターでは、自分の得意なことを生かしてボランティア活動する人を応援しています。登録された方には、活動場所のご相談やボランティア室(アイアイ鯖江)の使用などが可能となります。一度ご相談ください。

- ・趣味で囲碁将棋をやっている
- ・歌が得意です
- ・子どもに勉強を教えたい
- ・土いじりが得意で、季節の花を育てている

友達登録してください!

◇ 公式LINEアカウント ◇

市内で活動するボランティアの活動紹介や、活動に役立つさまざまな情報(助成金や研修会など)を不定期に配信していますので、是非友達登録をお願いします。

友達登録は、こちらを読み取ってください



▶社会福祉法人 鯖江市社会福祉協議会 〒916-0022 鯖江市水落町2丁目30番1号 アイアイ鯖江・健康福祉センター内
 ▶TEL(代) 0778-51-0091 FAX 0778-51-8079
 総務課 地域福祉・総務課 / 鯖江市ボランティアセンター
 介護保険課 居宅介護支援事業所 / ホームヘルプサービスセンター / デイサービスセンター
 鯖江市共同募金委員会

▶地域包括支援センター 神明 ▶TEL 0778-51-2840 FAX 0778-51-8079

▶鳥羽事業所 〒916-0017 鯖江市神明町5丁目5番37号 ▶TEL 0778-51-1839 FAX 0778-51-8805
 デイサービスセンターなかま 放課後等デイサービスセンター・日中一時支援
 鯖江市高齢者・障害者日常生活自立支援センター 鯖江市障害者生活支援センター

10月1日から

赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートします！

令和5年度

赤い羽根共同募金

募金は鯖江市の福祉活動に役立てられます。
今年もみなさまのご協力をお願いいたします。

福井県共同募金会
鯖江市共同募金委員会

〒916-0022

鯖江市水落町2-30-1

アイアイ鯖江・健康福祉センター

鯖江市社会福祉協議会内

TEL 51-0091 FAX 51-8079

<http://www.akaihane.or.jp>

鯖江市の募金目標額は

8,000,000円です

この募金の使い道は

◆目的◆

- ◎地域福祉のために
- ◎高齢者福祉のために
- ◎障がい者（児）の福祉のために
- ◎子どもたちやひとり親家庭等のために

◆活用内容は◆

- 鯖江市内で行われる福祉事業
市内の福祉団体活動支援やボランティア育成事業など福祉事業の財源となっています。
- 災害・被災地支援
赤い羽根共同募金は被災された方々の支援救済活動を行うNPO、ボランティアグループおよび災害ボランティアセンターなどへの活動資金助成を行っています。
全国各地で発生している豪雨災害などにおいても支援、助成を実施いたします。



お一人おひとりに鯖江市の福祉に関心をもっといただけるような機会を通じて募金の協力をお願いします。
どうぞよろしくお願いいたします。

募金の方法

◆戸別募金

区長さんを通じて各ご家庭にご協力をお願いします。

◆街頭募金

10月1日に市内量販店頭にて募金のお願いをしています。

◆大口募金

地区社協のご協力により、運動に賛同していただいた企業、団体、個人の皆さまに募金をお願いします。

◆職域募金

企業の従業員の方や市役所など職域による募金のご協力をお願いします。

◆学校募金

市内小中学校の児童生徒さんに募金活動への参加をお願いします。

◆その他の募金

量販店や施設に募金箱を設置しご協力をお願いします。

令和4年度共同募金の実績と使いみちを報告します ご協力ありがとうございました



昨年度、市民の皆さまからお寄せいただいた募金は、7,197,140円で、本年度鯖江市共同募金委員会に事業費 4,743,140円と事務費 668,000円が助成され、広域助成として県内のボランティア・NPO・各種福祉団体、災害等準備金として1,786,000円が助成されました。

令和4年度募金額 7,197,140円	鯖江市共同募金委員会	5,411,140円
	広域助成(活動が県内全域19事業)	1,786,000円

鯖江市共同募金委員会助成事業(鯖江市社会福祉協議会事業)
令和5年度事業費として **4,743,140円**

住民福祉のために

4,115,140円

- 災害ボランティアセンター運営事業
- 福祉委員活動支援事業
- 民生委員児童委員活動支援
- 社会を明るくする運動鯖江市大会
- さばえ社協だより発行事業 など



障がい者福祉のために

268,000円

- 各障がい者福祉団体の活動支援



昨年助成を受けた
皆さんからの
ありがとうメッセージ

児童・青少年のために **360,000円**

- 児童遊園遊具管理推進事業
- 特別支援学級卒業生激励会
学習支援発表会
- ひとり親家庭等 ふれあいのつどい
など



音楽を使って障がいがある子もいない子も共に楽しむ活動

福井ドレミの会

ドレミの会は、定期的に同じ場所で開催していること、事前申し込みを必要としないことで 25 年以上続いてきました。こうした場所があることは親子で遊べる場所がなかなか見つけれない障がい児の家族にとっては救いとなっています。



コロナ禍において、広い会場を確保し参加者同士の接触を減らしながら音楽療法を実施することで、子と親が豊かな時間を過ごせました。こうしたことは助成金のおかげだと実感しています。

本当にありがとうございました。